

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 1134 号	氏名	吉田 衣里
学位審査委員	主査 西田 教行 副査 泉川 公一 副査 柳原 克紀		
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、薬剤耐性を招きにくいとされる無機材料のチタン酸ナノシートを用いてエンテロバクター・クロアカ菌に対する抗菌作用を明らかにしようとしたもので目的は妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価 種々の第4級アンモニウム(R_4N)とチタン酸ナノシート(TNS)を組み合わせ、複合体の抗菌作用の違いを細菌学的に解析し、適切な統計学的検定を行っており、研究手法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、R_4N のアルキル鎖が長いほど抗菌作用が強いことがわかり、複合 TNS では厚さ1nm 以下、幅10nm 以下のナノシート構造で抗菌活性が認められ、かつ R_4N の抗菌力に依存しないことが判明し、TNS が物理的に細菌を破壊する可能性が見出されている。TNS は抗菌コーティング剤として医療の各分野に応用できる可能性があり、また溶液は新規の消毒液の開発へと進展することが期待される。</p>			
<p>以上のように本論文は細菌感染症研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士(医学)の学位に値するものと判断した。</p>			